

2017年度 事業実施報告書

2017年4月1日から2018年3月31日まで

特定非営利活動法人 女性のスペース結

事業に関する事項

| 事業 | 事業内容 | 実施日時 | 実施場所 | 従事者人数 | 事業対象者の範囲 及び人数 | 執行額 (千円) |
|-----------------------|---|------------------------------|---|---|--|-------------|
| 自主事業 | | | | | | |
| 緊急一時保護活動 (シェルター事業) | ◎女性と子どものためのシェルター「まどかハウス」の運営、入所期間中の生活支援、同行支援、学習支援等を行う (運営については埼玉県民間団体育成事業補助金の交付を受ける) | 年間を通して、受け入れを行った | 活動の内容上、場所は非公開とする | コーディネーター1名、生活支援及び保育スタッフ6名、学習支援スタッフ3名 | | 778 |
| | ◎埼玉県婦人相談センターの一時保護委託事業を行った | 9月に10日間 | 活動の内容上、場所は非公開とする | コーディネーター1名、生活支援及び保育スタッフ6名、学習支援スタッフ3名 | 入所家族1組、延10日間入所、大人1名、子ども3名 | 159 |
| | ◎東京都東久留米市子ども家庭部子育て支援課の母子・女性緊急一時保護委託事業 | 受け入れなし | 活動の内容上、場所は非公開とする | | | |
| | ◎アドボケート (同行支援) | シェルター入所期間中に、入所者の必要に応じて行った | 法律事務所、市町村役所、不動産店、買物、送迎等 | アドボケーター5名 | 入所家族1組、延10日間入所、大人1名、子ども3名 | |
| | ◎必要に応じて、スタッフ会議を行った | 年2回 | まどかハウス | コーディネーター1名、スタッフ全員 | スタッフ及びボランティア | |
| | ◎ケース検討及びスーパービジョンを行った (スタッフ会議時同時開催) | 年2回 | まどかハウス | スーパーバイザー1名、スタッフ全員 | スタッフ及びボランティア | |
| | ◎支援機関との連携、支援者情報の収集 | シェルター入所期間中 | | スタッフ全員 | スタッフ及びボランティア | |
| 委託事業 | | | | | | |
| 越谷市男女共同参画相談業務 | ◎埼玉県越谷市人権・男女共同参画推進課から委託を受け、越谷市女性・DV相談支援センター (配偶者暴力相談支援センター) における男女共同参画相談業務を行う 電話相談、面接相談、一時保護、住民基本台帳事務におけるDV等支援措置、証明書発行等 2018年9月までの長期継続契約となっている | 4月～3月 実施日は年間 およそ300日 | 越谷市役所内 女性・DV相 談支援セン ター (配偶者 暴力相談支 援センター) 及 び男女共同 参画支援セン ター「ほっと 越谷」 | 統括専門相談員 1名、専門相談員2名、相談支援員2名、電話相談員3名 | 越谷市在住・在勤女性 相談事業実績件数 年間合計 884件、内DV が456件と過半数を超える | 11,966 |
| | ◎同行支援 | 必要に応じて実施 | 家庭裁判所、警察、病院、入国管理局、年金事務所、法律事務所、役所等 | 同行支援スタッフ6名 | 23件実施 | |
| | ◎相談4者会議 | 毎月1回、主に 第3金曜日、 16時～17時 | 越谷市役所庁舎内会議室 | 統括専門相談員、行政担当者、「ほっと越谷」指定管理団体担当者、はればれ越谷スタッフ | | |
| | ◎ケース検討 | 毎月1回3時間 | 越谷市役所庁舎内会議室 またはほっと越谷 | 統括専門相談員、専門相談員2名、電話相談員3名、結相談員、行政関係者、他連携各課担当者 | | |

| 事業 | 事業内容 | 実施日時 | 実施場所 | 従事者人数 | 事業対象者の範囲及び人数 | 執行額(千円) |
|--|--|-------------------------|---|-------------------------------------|---------------|---------|
| | ○SV研修 菊池礼子氏によるスーパーヴィジョン『精神障害を抱えた方の相談支援について』 | 11月19日 | ほっと越谷 | 統括専門相談員、専門相談員2名、結相談員 | 結相談スタッフ14名 | |
| | ○DV防止啓発講座(協働講座) 『DV被害と子どもへの影響～子どもたちの目線からDVはどのように見えるのか～』 | 2月24日 | ほっと越谷 | 統括専門相談員、専門相談員2名、結相談員、行政関係者、他連携各課担当者 | 参加者70名 | |
| 埼玉県男女共同参画推進センター「WithYouさいたま」グループ相談運営業務 | ○若年無業女性を対象としたグループ相談会「おはなしカフェ」を行った | 6月～3月 月1回水曜日 全10回 | 埼玉県男女共同参画推進センター「WithYouさいたま」 | ファシリテーター1名、サブファシリテーター1名 | 埼玉県内在住若年無業女性 | 463 |
| | ○シングルマザーを対象としたグループ相談会「おはなしカフェ」を行った | 6月～3月 月1回日曜日 全10回 | 埼玉県男女共同参画推進センター「WithYouさいたま」他(出張出前講座あり) | ファシリテーター1名、サブファシリテーター1名 | 埼玉県内在住シングルマザー | |
| 埼玉県民間団体による継続的自立支援事業 | ◎就労が途切れがちなDV被害者に対し、相談・情報提供、心のケアを含めた継続的な就労支援を行い、DV被害者の自立を図る | | | | | 500 |
| | ○相談者の必要に応じて電話相談、面接相談、同行支援、カウンセリング等を実施した | 6月～3月 | 相談者の状況に応じて各所 | 相談員6名 | 相談者8名 | |
| | ○心のケアと癒しの講座 ハンドマッサージ、スカーフ活用術、自己紹介、ハピヨガ、英語で遊ぼう、フラワーアレンジメント | 12月11日 | 越谷市民活動支援センター | 講師5名 担当者1名 | 参加者延51名 | |
| 埼玉県民間団体自立支援活動促進費 | ○他団体との交流や研修などを通して相談員のスキルアップを図る | | | | | 124 |
| | ○全国シェルターシンポジウム「2017in東京」 | 9月30日 10月1日 | 文京区シビックホール | 5名 | | |
| | ○子どもの虐待防止センター研修全2回参加 | ①1月20日 ②3月21日 | ①飯田橋レインボービル ②国立オリンピック記念青少年総合センター | 1名 | | |
| | ◎DV被害者支援ボランティア育成のためのアドボケーター養成講座を行う 下記詳細 | | | | | |
| | 「今日の女性たちの状況と支援活動の現場から」 講師 中村敏子氏 | 1月17日 午前・午後 | 草加市立中央公民館 | 6名 | 参加者17名 | |
| | 「女性相談におけるDV被害者への支援活動」 講師 配偶者暴力相談支援センター相談員 金静寅氏 | 2月1日 午前・午後 | 草加市文化会館 | 6名 | 参加者19名 | |

| 事業 | 事業内容 | 実施日時 | 実施場所 | 従事者人数 | 事業対象者の範囲及び人数 | 執行額(千円) |
|-----------------|---|-------------------------------------|----------------------------|---|---------------------------|---------|
| 東京都武蔵野市女性総合相談業務 | ◎東京都武蔵野市市民協働推進課から委託を受け、女性相談を行った | 第1土曜PM 第2金曜AM 第3月曜夜 第4火曜PM | 武蔵野市立男女共同参画推進センター「ヒューマンホム」 | 相談員3名 | 武蔵野市民 | 489 |
| | ◎東京都武蔵野市市民協働推進課から委託を受け、「子育てフェスティバル」相談員を行った | 10月28日 | 武蔵野市役所 | 相談員3名 | 武蔵野市民 | |
| 埼玉県川口市相談業務 | ◎埼玉県川口市協働推進課から委託を受け、女性の悩みごと相談を行った | 第2水曜PM 第4水曜PM | キュボラム | 相談員1名 | 川口市民 | 192 |
| 武蔵村山市相談業務 | ◎東京都武蔵村山市指定管理者から委託を受け、「こころの保健室」における女性相談を行った | 第3金曜PM | 武蔵村山市緑が丘ふれあいセンター | 相談員1名 | 武蔵村山市民 | 180 |
| 市町村派遣相談員ケース検討会 | ◎各市町村に派遣されている相談員のケース検討会を行った | 年2回 | 埼玉事務所 | スーパーバイザーによる | 相談員5名 | |
| 補助金事業 | | | | | | |
| 埼玉県民間団体育成事業 | ◎シェルター「まどかハウス」サポート事業（DV防止普及啓発、同行支援等）及びシェルター等整備・運営事業を行った | 年間を通じて | シェルター「まどかハウス」 | スタッフ全員 | 入所家族1組、延10日間入所、大人1名、子ども3名 | 400 |
| 助成金事業 | | | | | | |
| 越谷市自立支援事業 | ◎埼玉県越谷市人権・男女共同参画推進課から助成金を受け、越谷市女性自立支援センター「はればれ越谷」の相談関連事業を行った | 4月～3月（月10日、年間120日間開館） | はればれ越谷 | スタッフ5名 | 越谷市在住在勤の女性と、その子ども | 1,856 |
| | ◎相談カウンセリング事業 ・電話相談、面接相談 ・デイケアプログラム | 開館時 | はればれ越谷 | スタッフ5名 | 相談件数106件、内DV相談68件 | |
| | ◎宿泊カウンセリング事業 | 年間を通して待機 | はればれ越谷 | スタッフ5名及びボランティアスタッフ3名 | 3組の受け入れを行った、延6日間 | |
| | ◎グループカウンセリング事業 ・ゆいカフェ ・シングルマザーズカフェ | それぞれ月1回開催 | はればれ越谷 | スタッフ5名 | 14件、延21名参加 | |
| | ◎自立サポート事業 ・アドボケート（同行支援） ・アドボケート前インテーク | 必要に応じて | | | アドボケートの依頼なし | |
| | ◎企画提案事業 ・子どものケアプログラム ・子どもの学習支援（のんびり塾） | 毎月開催 | はればれ越谷 | スタッフ5名及びボランティアスタッフ5名 | 34件、延103名参加 | |
| | 【ボランティア養成事業】 ◎DV被害者支援ボランティア育成のためのアドボケーター養成講座実践コースを行う 下記詳細 | | | | アドボケーター養成講座修了者 | |
| | 「アドボケーターに必要なスキルを学ぶ」 講師 臨床心理士 直井裕子 | 3月25日 午前・午後 | ほっと越谷 | スタッフ5名 | 参加者20名 | |
| | ◎はればれ四者会議 協働事業についての情報交換、連携について検討を行った | 毎月1回、主に第3金曜日、15時～16時 | 越谷市役所庁舎内会議室 | 人権男女共同参画推進課、指定管理団体、こしがや地域ネットワーク13、結各担当者 | | |

| 事業 | 事業内容 | 実施日時 | 実施場所 | 従事者人数 | 事業対象者の範囲 及び人数 | 執行額 (千円) |
|--|---|--------------------------|--------------------------------|----------------------------|------------------|-------------|
| 地方自治体他との連携事業 | ○さいたま市セーフコミュニティ | 年2回 | さいたま市 総務局 危機管理部 安心安全課 | スタッフ1名 | | |
| | ○DV被害者支援民間団体交流会 (埼玉県男女共同参画課主催) | 7月19日 3月20日 | あけぼのビル 埼玉会館 | スタッフ2名 スタッフ2名 | | |
| | ○パープルネットさいたま会議 | 11月20日 | さいたま市下 落合コミュニ ティセンター | 事務局 | | |
| | ○中野区DV防止連絡会 医師会、歯科医師会、警察、 民間団体、区役所各機関と情 報交換を行った | 7月5日 | 中野区役所 | 事務局 | | |
| | ○東京弁護士会「性の平等に 関する委員会」による「女性 支援ネットワーク会議」 | 6月26日 11月22日 2月27日 | 弁護士会館 弁護士会館 弁護士会館 | スタッフ2名 スタッフ2名 スタッフ2名 | | |
| チャレンジ事業 | | | | | | |
| 埼玉県男女共同 参画推進センター しごと準備講座連 営業務 | ○働きづらさ・生きづらさを抱 えた女性のためのしごと準備講 座 1回目 (導入、県事業立 ち合い2回、パソコン操作体験2 回、おしごと体験5回、振り返 り、 フォローアップ) | 6月～11月 水曜日 全12回 | WithYouさいた ま他 | メイン講師 及びサブ講師 | 埼玉県内在住 若年無業女性 | |
| | ○働きづらさ・生きづらさを抱 えた女性のためのしごと準備講 座 2回目 (導入、県事業立 ち合い2回、パソコン操作体験2 回、おしごと体験5回、振り返 り、 フォローアップ) | 9月～1月 水曜日 全12回 | WithYouさいた ま他 | メイン講師 及びサブ講師 | 埼玉県内在住 若年無業女性 | |